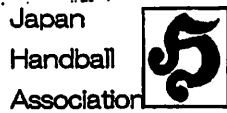


ハンドボール No. 2



<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高専
<input checked="" type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生
<input type="checkbox"/>	県協会

<input checked="" type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会
<input type="checkbox"/>	地区大会

<input type="checkbox"/>	男子
<input type="checkbox"/>	女子

試合番号	山鹿-男17
------	--------

年月日	2019年8月5日(月)
大会名	令和元年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会

公式記録用紙

A 県立香川中央高等学校										B 佐賀清和高等学校									
熊本市					山鹿市					山鹿市総合体育館					2回戦				
前半	A	B	最終結果	A	B	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7m追加	A	B					
18		9	36	17															
7m得点/総数		A 1/1		チームタイムアウト			チームタイムアウト			B 1/1		7m得点/総数							
		1		2 3			1 2 前半 3					1246 2014 2811							
No.	県立香川中央高等学校	G	W	2'	2'	D	DR	No.	佐賀清和高等学校	G	W	2'	2'	D	DR				
1	大道 滉平							1	鍋島 尊元										
2	山下 夏輝	2	1					2	小川内 省吾										
3	中村 華規	2						3	大坪 浩平	1	1								
4 C	田井 健志							4	山崎 悠平										
5	高尾 将吾	6						5	本告 優人										
6	植田 季貴	1						6	大坪 俊介	1									
7	木太 隆雅	11						7	藤井 陽斗	2									
8	谷 貴文	6						8	米原 和輝	9									
9	三野 凌誠			1				9	荒木 悠太										
10	大須賀 麟汰郎	3						10 C	小野 珠生	2	1								
11	白井 祐登	2						12	堀 寿樹										
12	黒川 廉							13	谷口 遼河										
13	柳生 永遠	2						14	藤木 愛斗										
14	小田 航平	1						15	古庄 陽	2									
役員A	田中 潤							役員A	船津 久和										
役員B	藤澤 光輝							役員B	一ノ瀬 健二										
役員C	金子 雄太郎							役員C	材木 圭二										
役員D								役員D											

A		チーム役員A署名	船津久和	B
---	--	----------	------	---

レフェリー	北羅 雅士	藤本 貴啓	北羅雅士	藤本貴啓
TD	平井 徳尚	和田 保典	平井徳尚	和田保典
MO				

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR) 特記事項に報告書として内容を記入

ハンドボール No. 4

令和元年度全国高等学校総合体育大会
高松宮記念杯第70回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

戦評

開催日	2019年 8月 5日 月曜
会場	山鹿市総合体育館
種別	男子
回戦	2回戦

スコア	チーム名	総得点	前半	総得点	チーム名
スコア	香川中央	36	18-9	17	佐賀清和
			後半		
			18-8		
	第1延長		第2延長		7MC
	—		—		—
	—		—		—

※第1延長・第2延長及び7MCの得点は総得点に加算してください。

戦評	前半
	<p>香川中央、佐賀清和ともに6-0ディフェンスで堅実な守り。前半5分で香川中央が2-0という、ロースコアでスタートした。佐賀清和は、香川中央の速攻に速い戻りに対応、それを上回った香川中央の速攻。高尾、木太、谷らの連続得点で12分で6-3とリード。佐賀清和はたまらずタイムアウトを要請。佐賀清和はディフェンスを広げ、チャンスをつくる攻撃から、米原の4得点で必死に追い上げる。香川中央GK大道の顔面にシュートにより交代したGK黒川のナイスセーブや厳しいマークからマイボールにした速攻が始まる。木太、谷らの着実な加点で18-9、香川中央のリードで前半終了。</p>
後半	<p>後半の出だしは、中央突破を狙う佐賀清和の攻撃に香川中央のディフェンスがしっかりと対応した。そして、大須賀らの速攻による5得点。両チームのGKのナイスセーブがあり、その後5分間はお互いの得点がなく膠着状態。13分に香川中央は3-2-1ディフェンスを敷く。統制の取れた、豊富なフットワーク力による厳しいマンマークのディフェンスは佐賀清和の攻撃に大きなプレッシャーをかけた。そして、動き出しの良い速攻で次々に加点した。佐賀清和は、高いディフェンスに攻めあぐねるも、米原、古庄らが確実にチャンスを得点に結びつけた。後半も終始香川中央のペースで、36-17で終了した。</p>

記入者	野口 浩司
-----	-------